

平成22年9月7日

各位

会社名 ゼネラルパッカー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 梅森 輝信  
 (JASDAQ・コード6267)  
 問い合わせ先 取締役管理部長 小関 幸太郎  
 電話番号 0568(23)3111(代表)

### 「第2次中期経営計画」(数値目標)の修正に関するお知らせ

当社は、平成20年9月8日付「中期経営計画の策定に関するお知らせ」にて、『第2次中期経営計画』(平成21年7月期～平成23年7月期)を発表いたしました。最近の業績動向と事業環境等を踏まえ、最終年度(平成23年7月期)の数値目標を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 中期経営計画(平成21年7月期～平成23年7月期)の数値目標の修正

##### (1) 経営目標の修正

	平成23年7月期 (前回発表時)	平成23年7月期 (今回修正)	増減
売上高経常利益率	5%以上	5%以上	—
ROA(総資産経常利益率)	5%以上	5%以上	—
ROE(自己資本当期純利益率)	5%以上	4.5%以上	△0.5%

##### (ご参考) 過年度実績

	第1期(実績) 平成21年7月期	第2期(実績) 平成22年7月期
売上高経常利益率	3.9%	4.8%
ROA(総資産経常利益率)	3.4%	4.2%
ROE(自己資本当期純利益率)	3.0%	3.8%

##### (2) 業績目標の修正

	平成23年7月期 (前回発表時)	平成23年7月期 (今回修正)	増減額	増減率
売上高	※4,200百万円	3,900百万円	△300百万円	△7.1%
営業利益	245百万円	215百万円	△30百万円	△12.2%
経常利益	250百万円	220百万円	△30百万円	△12.0%
当期純利益	140百万円	130百万円	△10百万円	△7.1%

※売上高につきましては、平成21年9月に当初計画4,500百万円から見直しを実施しています。

##### (ご参考) 過年度実績

	第1期(実績) 平成21年7月期	第2期(実績) 平成22年7月期
売上高	3,674百万円	3,682百万円
営業利益	135百万円	171百万円
経常利益	144百万円	177百万円
当期純利益	82百万円	105百万円

## 2. 修正の理由

当社は、「将来の飛躍を目指すための成長基盤再構築の時期」と位置づけた『第2次中期経営計画』を策定し、この中で基本戦略として「包装システムのトータルプランナーとして事業領域の拡大を目指す」と掲げ、新たなマーケットや海外マーケットの開拓の強化などに取り組んでまいりました。

しかしながら、中期経営計画策定当時(平成20年9月)に比べ、景気後退に伴う設備投資の抑制、急激な円高の進行など、包装機械業界を取り巻く事業環境は大きく変化しております。

このような状況のなか、当社は業績の向上に努めてまいりましたが、事業領域の拡大が計画通りに進展できず、売上高につきましては、第2期(平成22年7月期)の実績は計画を下回り、第1期(平成21年7月期)に対してほぼ横ばいに留まりました。また、第2期(平成22年7月期)の受注が低調に推移し、売上高を大幅に増加させることが難しい見通しとなったことから、最終年度(平成23年7月期)の売上高計画を下方修正するものであります。

一方、利益計画については、売上高が伸び悩む中で、収益性の向上が図れたことから、2期連続で増益を確保でき、ほぼ計画通りに推移しておりますが、売上高計画の修正に伴い、最終年度の営業利益・経常利益・当期純利益計画を下方修正するものであります。

また、経営目標数値についても、2期連続で各指標数値の増加ができておりますが、当期純利益の修正に伴い、ROEの目標数値を下方修正するものであります。

なお、『第2次中期経営計画』で掲げました経営ビジョン・基本戦略・経営施策等につきましては、変更はありません。引き続き各施策のさらなる強化とスピードアップを図り、修正目標の達成に取り組んでまいります。

以上